

一般社団法人 日本生態学会

平成 27 年度第 5 回通常理事会議事録

1. 日時：2016 年 2 月 27 日（土）13:00～17:00
2. 場所：JAMSTEC 東京事務所 会議室
3. 出席者：
 - ・理事会構成員（20名・定足数10名以上）
（理事）齊藤隆、可知直毅、岡部貴美子、石井励一郎、池田浩明、久米篤、古賀庸憲、半場祐子、辻和希、竹中明夫、大手信人、浅見崇比呂、黒川紘子、宮下直、
（全理事20名中、14名参加）
（欠席理事）長谷川雅美、中野伸一、吉田丈人、矢原徹一、西廣淳、巖佐庸
 - ・監事：陶山佳久
 - ・オブザーバー：半谷五郎（大会企画委員長）
 - ・事務局：鈴木晶子、橋口陽子

報告事項

1. 事務局報告（庶務・会計）
 - ・資料 1 に基づいて岡部専務理事より報告があった。
2. **Ecological Research** 編集委員会報告
 - ・資料 2 に基づいて久米編集長より報告があった。
 - ・論文賞候補・新編集委員候補について全会一致で承認された。
 - ・大手理事より JPGU（地球惑星連合）への加盟を勧誘された旨、報告があった。
 - ・久米編集長より Wiley 社から ER の OA 化について提案があった旨、報告があった。ER の OA 化に関して、会員のメリット等について意見が交換された。
3. 日本生態学会誌編集委員会報告
 - ・資料 3 に基づいて古賀編集長より報告があった。
 - ・専門委員会からの投稿記事については超過ページ代を免除することが、全会一致で承認された。
4. 保全生態学研究編集委員会報告
 - ・資料 4 に基づいて岡部専務理事より報告があった。

5. 大会準備状況報告

- ・ 資料 5 に基づいて半谷大会企画委員長から報告があった。
- ・ フォーラムのあり方について、意見交換がなされた。

6. 各種委員会報告

<キャリア支援委員会>

- ・ 資料 6 に基づいて半場理事より報告があった。委員を公募したところ 7 名より応募があった。
- ・ フォーラムでの議論を大会後に会員が共有できる方法を検討して欲しいという要望があった。

7. 学術会議報告

8. EAFES 報告

- ・ 岡部専務理事より報告があった。2016 年 4 月 19 日～21 日韓国大邱にて開催される。EAFES2018 の日本開催は湯本会員を大会長として名古屋大学中心に開催予定。EAFES 担当は引き続き中野伸一会員に依頼。

9. その他

- ・ 池田編集幹事より共立出版「シリーズ現代の生態学」の全巻刊行について報告があった。

審議事項

第 1 号議案 大会開催地（北海道・近畿）について

- ・ 2018 年札幌での開催と 2019 年近畿地区での開催が全会一致で承認された。

第 2 号議案 2015 年度決算案について

- ・ 資料 9 の決算案が全会一致で承認された。

第 3 号議案 2016 年度予算案について

- ・ 資料 10 の予算案が全会一致で承認された。

第 4 号議案 役員の選任について

- ・ 可知次期会長候補より資料 11 の提案があり全会一致で承認された。

第 5 号議案 生態学会運営改革について

- ・ 資料 12 に基づいて報告と提案があり会員対象に財政構造改革と大会のあり方に関するアンケートを 2016 年 4～6 月で実施することが全会一致で承認された。

第6号議案 日本生態学会賞（ポスター賞）規則改訂について

- ・ 資料13の改定案が全会一致で承認された。

その他

1. 倫理規定について

- ・ 資料14の提案を一部修正し、全会一致で承認された。

2. 功労賞について

- ・ 前回理事会で推薦のあった竹中氏本人より辞退の申し出があり、粕谷氏1名とすることが全会一致で承認された。

3. 賞・助成の推薦体制について

- ・ 資料15の提案について継続審議となった。

閉会：以上の議事を終え、17時に閉会した。

上記の決議を明確にするため、会長、監事がこれに記名押印する。

平成28年2月27日

会 長 : 齊藤 隆 (印)

監 事 : 陶山 佳久 (印)

小泉 博 (印)